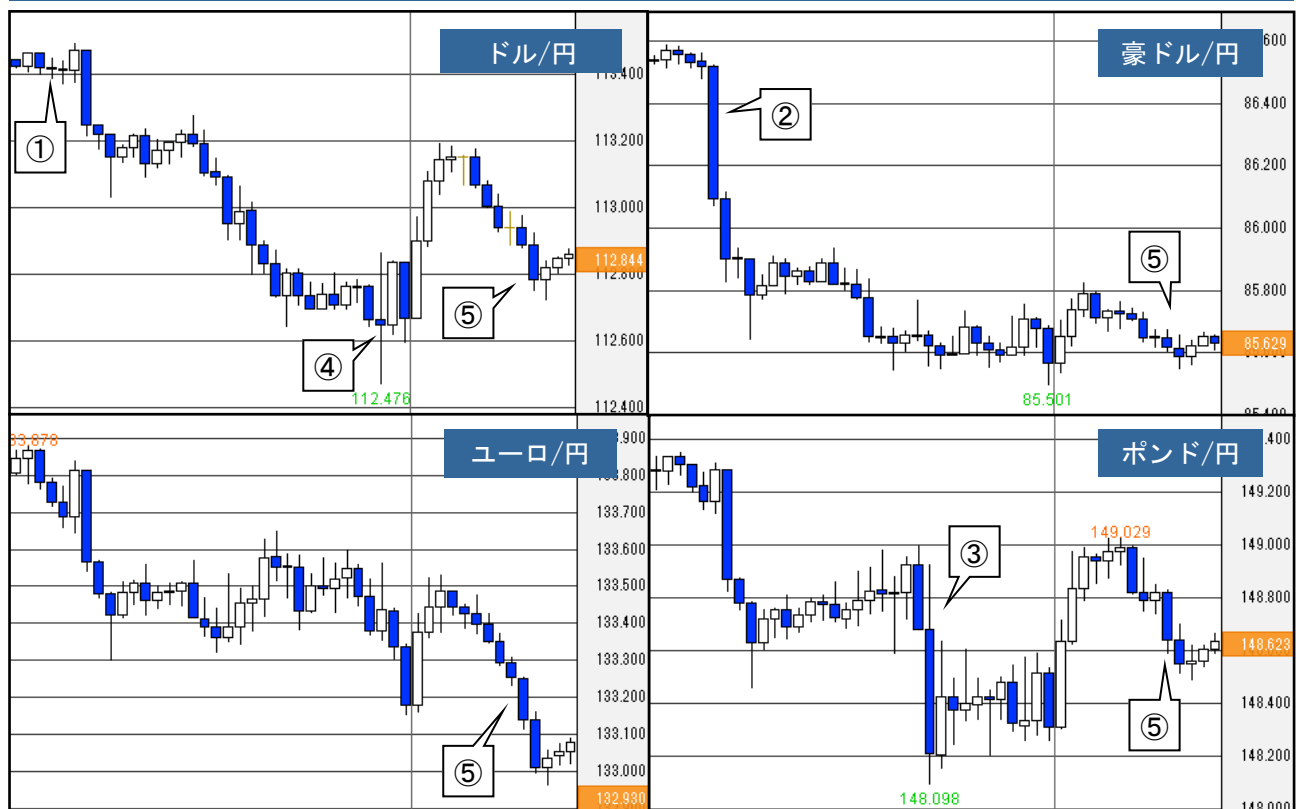


主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

11月16日(木曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、113円をめぐる攻防

15日(水)の為替相場



期間：15日(水)午前7時10分～16日(木)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 日本の7-9月期国内総生産(GDP)・一次速報 は前期比年率+1.4%と、7四半期連続でプラス成長となったが、市場予想(+1.5%)には届かず4-6月期の+2.6%から減速した。
- ② 豪7-9月期賃金指数が前期比+0.5%、前年比+2.0%となり、市場予想(+0.7%、+2.2%)を下回ると、低インフレ長期化への警戒感が広がり、豪長期金利の低下とともに豪ドルが下落した。
- ③ 英10月雇用統計は、失業率が2.3%、失業者数(失業保険申請件数)が0.11万人増であった。また、7-9月の週平均賃金は前年比+2.2%となり、市場予想(+2.1%)を上回った。
- ④ 米10月消費者物価指数は前月比+0.1%、前年比+2.0%と予想通りだったが、コア指数(除 食品・エネルギー)は前年比+1.8%と市場予想(+1.7%)を上回った。また米10月小売売上高は前月比+0.2%と市場予想(±0.0%)を上回ったが、変動の大きい自動車を除いた売上高は前月比+0.1%と市場予想(+0.2%)に届かなかった。これらの重要統計がマチマチの内容となった事を受けて、ドルは乱高下した。その過程でドル/円は、112.476円まで下落して10月19日以来の安値を付けた。
- ⑤ 米上院共和党が提示した税制改革の修正法案に、一部の共和党議員が反対の意向を表明した事を受けて、同法案の年内成立が困難になったとの見方が広がり、米国株が引けにかけて下げ幅を拡大し、米長期金利も低下幅を拡大。113円台に持ち直していたドル/円にも再び下落圧力がかかったほか、クロス円でも円買いが優勢となった。

15日(水)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22028.32 ▼351.69	5934.235 ▼34.511	3402.524 ▼27.024	7372.61 ▼41.81	12976.37 ▼57.11
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
23271.28 ▼138.19	0.0460% ▼0.0040	2.589% ▼0.068	1.286% ▼0.035	0.376% ▼0.021
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.6834% ▼0.0038	2.3222% ▼0.0496	55.33 ▼0.37	1277.70 ▼5.20	

外為注文情報(ドル/円)		
Sell	Rate	Buy
113.35		
113.30		
113.25		
113.20		
113.15		
113.10		
113.05		
113.00		
112.95		
112.90		
112.85		
112.80		
112.75		
112.70		
112.65		
112.60		
112.55		
112.50		
112.45		
112.40		
112.35		

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.200-113.500	132.000-133.600	85.100-86.100	147.800-149.500

【ドル/円】

昨日のドル円は、月初来安値を更新。世界的に株価が軟調に推移し、米長期金利が低下する中、一時112.40円台まで下値を切り下げた。その後、113円台に切り返す場面もあったが上値は重く、112円台後半に押し戻されて取引を終えた。これまで下値支持として機能してきた113.00円が上値抵抗に転じた可能性もありそうで、本日の値動きが注目されよう。本日も株価動向がカギになると見られ、まずは6日続落中の日経平均株価の動きを注視したい。その他、本日は米新規失業保険申請件数(22:30)や米10月鉱工業生産(23:15)などの経済指標に加え、メスター・クリーブランド連銀総裁(23:10)やカプラン・ダラス連銀総裁(27:10)、ブレイナード米連邦準備制度理事会(FRB)理事(29:45)らの講演も予定されている。

執筆者：神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/16(木)	09:30	◎	(豪) 10月就業者数	+2.66万人	+1.88万人
	09:30	◎	(豪) 10月失業率	5.5%	5.5%
	18:30	○	(英) 10月小売売上高(自動車燃料含む:前月比)	-0.8%	+0.2%
	19:00		(ユーロ圏) 消費者物価指数・改定値(前年比)	+1.5%	+1.4%
	22:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	23.9万件	23.5万件
	22:30		(米) 11月フィラデルフィア連銀製造業指数	27.9	24.6
	22:30		(米) 10月輸入物価指数(前月比)	+0.7%	+0.4%
	23:00	○	(英) カーニー-BOE総裁、講演	—	—
	23:15	○	(米) 10月鉱工業生産(前月比)	+0.3%	+0.5%
	23:15		(米) 10月設備稼働率	76.0%	76.3%
	24:00		(米) 11月NAHB住宅市場指数	68	67
	27:10		(米) カプラン・ダラス連銀総裁、講演	—	—
	29:45		(米) ブレイナードFRB理事、講演	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承知願います。